

令和4年度 立山地区町政懇談会①

開催日時 令和4年8月29日（月）午後7時～午後8時

開催場所 岩嶽公民館

出席者 立山町 舟橋町長、酒井副町長、杉田教育長、清水総務課長、
安川建設課長、瀬本美しいまちづくり推進室長、青木教育課長、
野田農林課長、成瀬住民課長、金山消防長

地元議員 後藤議員、平井議員

立山地区区長会 安川会長

企画政策課 山田課長、高田課長補佐、松本主任、橘主事、高塚主事

参加者数 28名（うち町職員4名）

1 挨拶

町長挨拶

2 懇談会

（1）町からのお知らせ

- ①吉原用水の改修について
- ②東中野新地内土地改良の進捗について
- ③燃やせないごみの収集について

（2）質疑応答

● 燃やせないごみの収集について、電動自転車はどういった取り扱いになるのか。

（住民課長）

ゴミ分別表に記載がなく申し訳ない。確認の上、区長宛に回答したい。

R4. 8. 30

- ・住民課から電話にて回答
- ・立山町 HP「家庭ごみと資源物（リサイクル）の分け方・出し方について」に掲載

■電動自転車の分別方法：バッテリー…量販店へ その他…不燃ごみ

● 地域の方から、燃えないゴミなどを取りに来てもらえないかという声があった。ゴミ出しの量が多くなることが考えられるが、なにか対応はあるか。

（住民課長）

環境センターでは、事前連絡のうえ持ち込みが可能。平日16時まで受け付けしているので、利用していただきたい。

● スプレー缶はリサイクルではなく、燃やせないゴミで間違いないのか。

（住民課長）

スプレー缶は、缶に「スチール」と記載があるものもあるが、スチールとして出すには、中の管を出す必要があるなど大変手間である。缶に穴を開け、不燃物として出していただきたい。

● 富山市ではスプレー缶に穴を開けなくてもよいと聞いたが、立山町は開ける必要があるのか。

(住民課長)

数年前に、スプレー缶に穴を開けずゴミ収集したことで爆発し、ゴミ収集車が燃えたという事故があった。このような事故を防ぐためにも、立山町では、スプレー缶は穴を開けて出していただきたい。

(2) 立山地区協議事項

(安川区長会会長)

①立山分団屯所の移転新築について

(消防長)

立山分団詰所は、昭和56年11月に竣工し、建設から約40年が経過しており、町内の消防団詰所の中では最も古い建物である。これまで随時、適切に修繕を行うなど施設の維持管理に努めているが、建物が老朽化していることなどから建て替えの優先度高いと考えている。

別の場所への移転新築の要望が地区から示されているが、消防団詰所としての立地場所の選定、建設コストを含めた町の方針等を総合的に勘案し検討していく必要がある。

なお、立山町公共施設等総合管理計画においては、施設を更新する際、土地の新規取得の抑制や、不要資産の処分を基本としており、現在の詰所建設地の利活用も含め、引き続き検討していきたい。

②立山小学校通学路の改修について

(建設課長)

立山小学校前通学路(町道下田東中野新線)については、県道立山水橋線の丁字路交差点から南側、立山小学校までの区間において路肩の拡幅を検討するため、測量設計を実施している。本年度は、地権者、地元関係者、学校関係者との調整を行い、工事内容を決定し、来年度より本格的な工事が開始できるように進めていく。また、工事の予定範囲については、小学校南側のカーブから約60mまでとしている。

③空き家・空き地対策(地区内ホテル跡・国少宿舎跡地)について

(美しいまちづくり推進室長)

ホテル跡の今後の活用方法については、個人所有の物件であり、町は把握していない、所有者に適切に管理してもらいたいと考えている。

(総務課長)

国立立山青少年自然の家職員宿舎敷地として長年貸付していた土地については、宿舎を利用する職員の減少にともない、文部科学省から賃貸借契約の更新を行わない旨の協議があり、宿舎の取り壊し及び土地の返却が昨年12月末に完了した。

この土地の活用計画としては、建物の老朽化が進んでいる立山分団詰所の移転新築用地の候補地の一つとして検討しており、地元の皆様方のご意見を賜りながら、判断したいと考えている。

また、立山分団詰所の移転新築用地として活用できないと判断した場合は、人口増を目的とし、用途を住宅地に指定した売却を検討している。

(3) 自由意見

- ホテル跡について、一時期は作業されていた様子であった。しかし最近、窓が開け放たれていたり、解体が中断されていたりと、動きがみられない。上滝から立山に向かう玄関口にあたることや、自然災害による周辺への被害等がこれ以上発生する前に、町から所有者に再度勧告等をしてほしい。

(美しいまちづくり推進室長)

立山の玄関口にあたるという点について、おっしゃる通りだと思う。個人の所有物である以上、町が手を加えることはできないが、所有者に対し、適切な管理をお願いしていきたい。

(住民課長)

区長から6月に、ホテル跡の危険性について連絡があった。その時に、適正管理を依頼する文書を所有者宛に発送したが、現在まで改善の様子がない。改めて文書を送付したいと思う。

- ホテル跡は岩嶺野の管轄地だが、住所は岩嶺寺であるため、岩嶺寺区長としても適切な管理をお願いしたい。景観条例等の対象にはならないのか。落書きや、ガラスが割られたこともあり、防犯上の心配もある。先日、作業していった形跡があったが、現在機材等はなくなっている。防犯・景観という点から、所有者に適切な管理をするよう町から強く要請してほしい。

(住民課長)

立山町としては、環境美化条例に基づき、現状の危険な状態を改善するよう、通知を出すなどの対応をしていきたい。

- 所有者からは、ホテル跡をどうするのか、再生利用するのか、取り壊すのかなどの確認はしているのか。

(住民課長)

そういった確認はしていない。

- 住宅や建物は、新設事業の受付をして、町が許可を出すというものだと思う。今後、空き家・空き地対策という点から、新設届に加え廃止届を出すようにするとよいのではないか。最終的には所有者の責任であるとは思いますが、放置されないようにする体制整備が必要だと思う。

(町長)

現在は町の環境美化条例しかない。ホテル跡については、現地確認や持ち主の現状調査等を実施したい。

- 立山地区の駅の集約のため、また岩嶺寺駅・立山駅の駐車場不足解消のため、立山アルペン村駅を作ってほしい。

立山駅の駐車場が満車の時は、200~300台程、称名滝の河川敷に駐車してある。また大型バスが山中に停車しているのも見かける。岩嶺寺駅の駐車場も満車。アルペン村向いの土地であれば、十分に駐車場が確保できる。

(町長)

ご意見、承りました。

- 消防団詰所について、地区として、岩嶽寺駅周辺を希望している。候補地としては、岩嶽歯科南側の、個人所有の田んぼ約 1000 坪の一部を第一候補として検討してほしい。
(金山消防長)

建設費用を含め、検討したい。

(町長)

立山地区区長会としては、国少跡地での消防団詰所建設はないということで、承りました。

- 移動販売の“ゆきちゃん便”でもたてポカードを使用できるようにしてほしい。

(町長)

商工観光課長に伝える。

- ① 芦嶽寺の立山博物館の別館として、岩嶽寺にも立山信仰を展示する場所を作してほしい。
② 国少官舎跡地を住宅地とするのならば、若い方々に魅力的な場所にしてもらいたい。

(町長)

① 現状、新たな博物館や美術館を作るのは難しいと考えている。駅周辺の空き家・空き地等を活用するという手もあるかもしれない。参考にさせていただく。

② ご意見承りました。

(亀山県議)

① 県としては現状、博物館や美術館は集約する方向で進めている。また岩嶽に分館を作るようなことによって、芦嶽の立山博物館の来場者数が減少する状態が起きかねないと思う。このようなことから、今のご意見は難しいと思う。

3 閉会

後藤議員、平井議員 挨拶

終了